

第3回復興支援プロジェクトレポート

2011.7.15 (土)

活動地：宮城県東松島市

参加者：職員3名

AM5:00 出発

AM8:30 東名駅到着 ラジオ体操 朝礼

AM9:00 被害状況の視察

AM9:30 活動開始

PM2:00 活動終了

PM6:00 鶴岡着



地元の消防本部（仮設）にもお米と熱中飴を届けました。



お米 125 キロを届けました

組合員の善意で提供いただいたササニシキ 125 キロを持参しました。

5キロ袋にそれぞれ、JA 鶴岡のロゴとけさらんちゃんからの激励メッセージを貼り付けます。



おなじみのふれあい活動

東名地区の住宅を一軒ずつ訪問してお米を手渡すとともに、被災者を激励しました。

1軒に渡せる量は限られますが、たくさんの感謝のお言葉をいただきました。

お米の他、熱中症対策になる「熱中飴」も被災者や地元で働くボランティアの方々に配布しました。

野菜の生育は順調です

前回の活動で植えた野菜苗の生育状況も見て回りましたが、概ね順調です。

「無気力が続いたけど、野菜を育てることで前向きに生活できるようになった」とのこと。何よりです。



ある被災者から相談が

とある被災者宅を訪れたところ、ある相談を受けました。

畑を復活させたいが、がれきの撤去や道路の整備が優先されて、行政による畑の復旧は見込めないとのこと。

現地を見てみると、15×15メートルほどの畑。雑草が生い茂り、土の表面には数センチほどの塩水や不純物を含んだ層ができています。



次回はこの畑で作業します

さまざまな物が流されて色を失ったこの地の復興には、緑を復活させることが必要です。

次回の活動は7/30（土）、この畑の草むしりと、表面を覆った泥だし作業を予定しています。

この作業にはある程度の手が必要ですが、

ぜひ活動参加をご検討下さい。